

平成28年度ホタテガイ採苗通報(第1報)

平成28年4月14日



宮城県

気仙沼水産試験場 TEL:0226-41-0652 FAX:0226-41-0743
 E-mail:kssuisi@pref.miyagi.jp
 HP:http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kesenmuma-s/
 Facebook:https://www.facebook.com/kesuishi
 気仙沼地方振興事務所水産漁港部 TEL:0226-22-6852
 水産技術総合センター TEL:0225-24-0138
 県漁協各支部青年部・研究会

- ・ 小型の浮遊幼生が確認されましたが、ごくわずかであり、まだ採苗袋の投入時期にはなっていません。
- ・ 一方、今年は例年よりも水温が1~2℃高めとなっており、採苗袋の投入時期は例年より早まると予想されます、早めに準備してください。
- ・ 今年度も毎週、ホタテガイの採苗に関する調査情報を発信しますのでご活用ください。

《調査結果の概要》 調査日:4月12日

- ・ 調査地点の表層水温は9.2~9.4℃、10m水温は9.2~9.3℃でした。なお、昨年同時期の表層水温は8.0~8.1℃、10m水温は6.7~6.9℃でしたので、昨年より表層で1℃、10m水温で2.5℃ほど高くなっています。
- ・ 気仙沼湾口部の岩井崎、大島の大前見と唐島で浮遊幼生調査を実施し、ごくわずかですがホタテガイの小型浮遊幼生が確認されました。
- ・ ムラサキイガイ(シウリガイ)幼生も、ホタテガイと同様にごくわずか確認されています。
- ・ 母貝の生殖腺は成熟していますが、まだ生殖腺指数の大きな低下はありません。

表 浮遊幼生調査結果

調査点 (調査月日)	水温(℃) 表層/10m	ホタテガイ浮遊幼生数 個体/m ³		その他 (ムラサキイガイ等) 幼生数 個体/m ³
		250ミクロン以下 (小型~中型)	250ミクロン以上 (大型)	
岩井崎 4/12	9.2/9.2	-	-	18
大前見(大島) 4/12	9.4/9.3	5	-	18
唐島(大島) 4/12	9.2/9.1	-	-	15

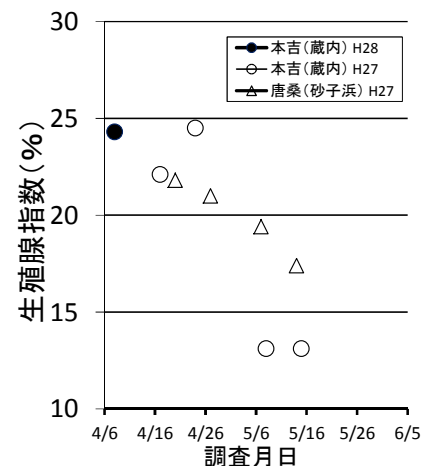


図 生殖腺指数の推移

- ・ 今回(4/12)出現した浮遊幼生はほとんどが150ミクロン以下の小型でした。
- ・ 3/28の予備調査では全調査点でホタテ幼生は確認されませんでした、4/4の予備調査では岩井崎において小型幼生2個体/m³が確認されています。

県外情報

青森県(4/14)

- ・ 陸奥湾における浮遊幼生の出現数は西湾、東湾とも過去10年の同時期の平均値よりも多い状況。西湾では採苗器の投入完了を、東湾ではホタテガイの付着数がかなり多くなるとの予想から採苗器を4月下旬にかけて数回に分けて投入するよう呼び掛けている。

岩手県(4/13)

- ・ 小型幼生は増加傾向、稚貝の付着はまだ見られない、水温は高めで推移。

次回の通報発行は4月20日頃の予定です。